
ただあなたにいたい。

いづみ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

ただあなたにあいたい。

【Nコード】

N3892F

【作者名】

いづみ

【あらすじ】

大好きだったけど報われなかった恋。だけど辛かったことより幸せだったと感じた恋でした。ほんとに隣で笑っていたけど、それは叶いませんでした。でも本当に好きだった。ふられたあとのラブレターです。

あなたと出逢えたことは

あたしにとって決してマイナスな出逢いではなかった。

報われなかった。

辛かった。

だけど今でもあなたに会えたことは

あたしの人生の幸せの一つ。

二人きりで会ったことは一度だけ。

でも毎日メールで話をしていたね。

ちょっとした優しさが、あたしの正直な気持ちをきづかせた。

あなたはきっと気づいていた。

だけど気づかないふりをしていた。

…それはあたしの気持ちに答えられないってわかっていたから。

だからあえて、仲のいい友達のようにメールをくれて、でも確信をつくような内容じゃなくて

いつもたわいもないメールだったね。

だからあたしがあなたに
「すきだ」といったとき

きつと驚かなかったでしょう。

そしてあなたはきつぱり、曖昧にせずに答えをくれた。

あたしが好きになったのはきつとそういう所。

もちろんごめんと言われたときは辛くて悲しくて寂しくて

いっぱい泣いて泣いて泣いて…

もう恋愛なんかしたくないって思った。

でもあなたはそのあとあたしが送るメールにちゃんと返事もくれたし

もちろん友達としてだけど

決して逃げたりしなかった。

あの最初で最後の二人だけの時間は

今でもあたしの宝物。

あたしは緊張しすぎてのみすぎて、あなたの隣であなたの肩をかり

て少し寝てしまったね。

でも決して怒ったり拒否もせず、優しく黙って肩を貸してくれた。

その温もりが暖かくてすごく心地よかった。

ごめんなんて謝らないで。

あなたに会えたこと、あなたを好きになったことは

あなたにもらった幸せでした。

ありがとう。

ありがとう。

幸せをくれてありがとう。

でもやっぱり

今でもあなたにあいたい。

あなたの笑顔がみたい。

はにかんだ笑顔がみたい。
頑張ってる姿がみたい。

ずっと好きでいていいですか？

何も求めないけど

ただあなたにあいたい。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、たんのう堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3892f/>

ただあなたにあいたい。

2010年11月28日08時05分発行